



No. 336 発行  
 天理教山口教務支庁  
 〒754-0001  
 山口市小郡上郷1569番地1  
 TEL 083-972-5004  
 FAX 083-972-5003  
 MAIL kyomu@honey.ocn.ne.jp

### 御挨拶

教区長 古川英明



立教百八十二年の新年を結構に迎えて頂き、ご同慶に存じます。

皆様方には、昨年中は教区活動の上に多大なるお心寄せお力添えを賜り、誠にありがとうございました。

昨年は、「天理教基礎講座」や「後継者講習会受講者の集い もっとわくわく大作戦」、更には、美祢社会復帰促進センターで毎年勤められている「年頭平和祈願祭」を昨年から我が

教団が担当させていただくなど、教区としては初めてとなる行事、活動を行いました。

大勢が受講していただいたり好評を得るなどして、滞りなく無事に務めさせていただくことができました。これも、親神様・教祖のご守護はもとより、それぞれの担当の方々が心一つにして取り組んで下さったお蔭であり、管内の皆様方のご協力の賜物と、心より御礼申し上げます。

今年も管内に陽気ぐらしの輪が広がって行くことを目指して教区活動を推し進めてまいりたいと存じますので、皆様方の変わらぬお力添えを賜りますようお願い申し上げます。本年も、系統を超え、立場を超え、年齢を超えて、共にたすけ合い勇ませ

1月本部お勤め時間		
日	朝	夕
1～15	7:00	5:00
16～31		5:15



合って、たすけ一条の御用に励ませていただきますよう。

### 婦人会

主任 古川登志子



立教百八十二年の年も明け、いよいよ来年4月19日に開催される『婦人会創立110周年記念総会』まで一年余りとなりました。

婦人会では、活動方針の一つに「100万会員を目指して にをいがけ・おたすけに励む」が打ち出され、自らが実のようばくに育つ努力を積

み重ねながら身近な人を育て、共にこの道を歩む女性の輪を広げていこうと活動を進めてまいりました。

昨年、教区として開催されました『天理教基礎講座 山口会場』そして『後継者講習会 受講者の集い』では、教区管内の先生方と一緒に多くの婦人会員・女子青年がひのきしんに加わり、一手一つにつとめさせて頂けたことに、厚くお礼申し上げます。

本年は、この教えを更に多くの人に伝え広める為に、『天理教婦人会創立110周年入員決起の集い』が各地域を会場に開催されます。

山口教区では5月の周東大教会を皮切りに、馬関分教会、防府大教会、山口教務支庁、山陽大教会の5会場で開催する予定となっております。

親神様の思召・教祖の教えに触れ、一人でも多くの女性が陽気ぐらしへの道を歩めるよう、この集いに会員をもれなくお誘いし、声をかけ合い、誘い合ってお近くの会場まで足を運んでいただきたいと思います。

また、11月3日(日・祝)には、本部中庭にて『第29回 女子青年大会』が開催されます。今回は、記念行事の一つとして大会前夜に模擬店が企画されています。

創立110周年を道しるべとして、をの思いに沿って、女性の徳分を活かし、繋ぐ、育てる努力をさせて頂き、共々に成人への道を歩ませて頂きましょう。

本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

### 災救援

主事 山瀬文男



立教百八十二年の新年、明けましておめでとございます。

昨年は、7月西日本豪雨水害への出動や教区訓練など災救援の活動にあたり、皆様方には、一方ならぬお心

寄せ、お力添えを頂戴し、真実のお陰により、迅速且つ、無事に務めさせていただくことが出来ました。誠に有難うございました。

今年も、幹部をはじめ隊員一同、先ずは、何事もなくお連れ通りいただくことを祈念するのはもちろんですが、有事の際には迅速に対応出来る体制作りを進めるべく、教区訓練や支部責任者会議、行政のボランティア会議などを通して、それぞれの連携と意思の疎通を図って参ります。そして、本部、行政、教区内間での円滑な連絡と活動が出来るよう、精一杯取り組んでいきたいと思っております。

どうか本年も皆様方には昨年同様活動の上に、ご理解とお力添えを賜りますよう、よろしくお願い致します。



### 会計部

主事 毎田孝則



明けましておめでとうございます。平素は教区費納入の上に、ご高配を賜りまして誠にありがとうございます。

真実の御供の中から納付頂き、そのもとに教区活動をつとめさせて頂いております。

各々の教会活動活性化の一助の上に、是非共教区における諸活動を、ご活用頂きたく存じます。本年も、ご理解、お力添えの程よろしくお願い申し上げます。

### 啓発委員会

主事 岩竹知一



あけましておめでとうございます。

平素は、啓発委員会の活動のうえにご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。最近では、社会世情に伴い多くの方々が人権を語り、多岐にわたって深く考える時代となってきました。こうした時代において、宗教に携わる私たちは何をなすべきか、支部・教区を通して勉強していきたく思っています。どうぞ本年もよろしくお願いいたします。

「めぐり愛たい」活動は、昨年12月9日に「第5回めぐり愛たいパーティー」を開催させていただきました。しかしながら、回を重ねる毎に新たな困難な状況に陥っております。そのうちの一つは、女性参加者の減

少であります。私たちは、今後ともおたすけ活動の一助として誠心誠意につとめさせていただきます。どうぞ支部活動に携わります皆様方、女子青年の活動を支えてくださっている皆様方、お力添えをいただきますようよろしくお願いいたします。

集会

主事 今西陽一



あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

昨年は、後継者講習会事後丹精行事の「もつとわくわく大作戦」や、山口教区として初めての取り組みである基礎講座など教区が元気になる活動が展開されました。また天理時報普及推進大会では、他の教区にない中部・東部・西部の3会場開催実施さ

れ、山口教区の心意気も感じさせていただきました。本部集会に出席しても山口の話題が多く出ます。特にきびる会・てご連については、参考にしたいとの声も上がっています。山口教区の皆様、明治維新から150年が経ちます。長州藩士たちは、日本の未来を変えようと本気で考え、海外へ視察もし、あらゆる見分を仕込んできました。

今、山口が本教の先頭に立って、この道の未来を見つめ、「山口をモデルにして我が教区も活動しよう」と言ってもらえるよう本年も勢いを持った歩みをしていきたいと思います。

福祉厚生部

主事 牛見肇宏



あけましておめでとうございます。昨年は福祉厚生部の活動の上に力

添えを賜り誠にありがとうございました。お陰で緒活動も、参加頂いた皆さんには夫々に大きな勇みをお持ち帰り頂けたと確信しております。

さて今年は更なる勇みと成人の為に、「おつとめ」を一手一つにつとめたいと思います。と申しますのも、昨年は山口教区あげての協力を頂き、初めて美祿社会復帰促進センターにて「おつとめ」を厳かに勤めることが出来ました。有難うございました。今年も1月14日につとめる予定です。

御在世中には許されなかったであろう獄中の「おつとめ」、私達は教祖から教えられた通りのおつとめを胸に、後は御存命の教祖のお伴をして「いそいそ」と出かけるだけだ。ただ今「世界たすけ」の旬の風が吹いている。

8月28日には福祉厚生部おつとめ総会をつとめます。大勢の参加をお待ちしております。

輸送部

主事 井上史朗



あけましておめでとうございます。新たな年を迎え皆様方には教祖ひながたの道を着実に歩んでおられることと存じます。また、昨年は輸送業務の上にお力添え頂き誠にありがとうございました。

さて、すべての「たすけ」の原点は「おちば」にあります。私たちは、「おちば」ひとすじの信仰をもって、今年も一人でも多くの方々を「おちば」にお導きさせていただかなくてはと思うのであります。あらゆる機会に、あらゆる輸送手段を使って「おちば」を目指して帰らせて頂きましょう。「おちば」へ帰り、元の真実の親の御理を頂き、たすけの実を上げさせて頂きましょう。「おちばがえり」

の手段をお手伝いさせて頂きます。  
新たな一年を勇んで歩ませて頂き  
ましょう。今年もどうぞよろしくお  
願い申し上げます。

布教部

主事 中村智晴



明けましておめでとうございます。  
昨年布教部の上にお心寄せ頂き、  
誠に有り難うございました。  
皆様方には、年明けと共に早速に  
をいがけ・おたすけにと勤しんでお  
られることと存じます。

さて、本年は、任期が新たになる年  
で、布教部員の交替される支部もあ  
らうかと思いますが、布教部のめざ  
すところは、教区内の皆様のにい  
がけ・おたすけを手助けし、教区内を  
活性化する事にあります。

今年の試みとしては、支部へ布教

部員が赴く機会が出来ればと計画し  
ています。また、従来から行っていま  
すが、「陽気ぐらし講座」など、一支  
部単独で開催が難しい場合、近隣の  
支部との共同開催などの橋渡しをし  
て、一会場でも多く開催していただ  
き、勇みの種を持つて帰って頂けれ  
ばと思います。

また、全教一斉ひのきしんデー、全  
教一斉にをいがけデーに、一人でも  
多くの方の参加をお願い申し上げて  
ご挨拶と致します。

本年もよろしくお願い申し上げます。

広報部・天雅会

主事 重長繁実



明けましておめでとうございます。

昨年は「天理時報普及推進大会」を  
教区内3会場で開催させていただきました

ました。

中部は大雨の中、西部は台風の中  
を、12月の東部は結構な日和をお与  
えいただき、それぞれ開催させて  
いただきました。700名近くの方々に  
ご参加いただくことができました。

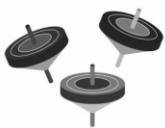
誠にありがとうございます。  
様々な事情で参加できなかった方  
も多くおられると思います。要は皆  
様の教会につながるすべてのようぼ  
く信者家庭に『天理時報』が届くよう  
に努力させていただくこと、そして  
『天理時報』の手配りひのきしんを  
通して地域のように信者のネット  
ワークを構築して行こうということ  
であります。

湖面に砂粒一つ投げても何の変化  
も無いでしょう。しかし、砂粒もまと  
まったなら湖面を波打たすこともで  
きるでしょう。

離れて暮らすようぼく信者さん方  
を砂粒一つと考えたら、『天理時報』  
を通してだんだんに地域への繋がり  
ができ、勇みの種になれば有り難い  
ことです。

送っても読まないから無駄になる  
と言うことも耳にしたことがあります。  
しかし、毎週『天理時報』の文字  
は目にします。更に手配りの地域で  
あれば地域のお道の方との繋がりも  
できるかもしれません。全く疎遠に  
なることを考えますと、無駄ではな  
いと思います。私たちは希望を持っ  
て、働きかけをしてゆくことが大切  
なことで、何もしなければ種はまけ  
ません。結果は親神様にすべてお任  
せするしかないのです。

また、読み終わった新聞は大切に  
保管しておいたり、古紙に出したり  
せず、知人や近所の方へのお裾分け  
の包み紙などに利用して下さい。心  
の琴線に何かが触れるかもしれませ  
ん。  
今年も希望を持って、お互いに勇  
み勇ませ合せて通らせていただきま  
しょう。



## 道の教職員の集い

主事 上田一造



謹んで初春のお慶びを申し上げます。

山口教区、道の教職員の集いは、代表世話人と田章一氏をはじめ、現役教職員、OBの教職員、皆さんを中心に各支部担当者共々、心を揃え一手に一つにそれぞれの立場を活かして、心新たに御存命の教祖にお慶び戴けるよう勤めさせて頂く所存でございます。本年は、5月第43回総会及び研修会、8月7日〜8日第52回道の教職員夏の集い、8月中旬サマー学習会、10月26日〜27日おちばがえりと秋季研修会、12月26日〜27日年度末研修会、来年1月18日研修会、2月15日〜16日中国ブロック大会（山口教区受け入れ）。

道の教職員の集いは、学校関係者だけではなく、保母さん、幼稚園教諭、予備校講師、児童養護施設等、あらゆる教育関係職員を対象としています。そのような方がいらつしやいましたら各支部の担当者には是非ご連絡をお願いします。

本年も何卒よろしくお願い致します。

## 少年会・きびる会

主事 宗網達哉



立教百八十二年の初春を迎え謹んで新年の寿詞を申し上げます。

旧年中は教区少年会活動、更にはやまぐち「きびる会」の活動推進の上に、一方ならぬご理解とお力添えを賜りまして誠にありがとうございます。

お道の次代を担う人材育成が急務

とお聞かせいただく只今の時句、昨年3月までおちばに於いてご開催下さいました「後継者講習会」を受けて、やまぐち「きびる会」と致しましては初の試みとして、後継者講習会事後丹精行事「きびるの」とつわくわく大作戦！」を有意義且つ賑やかに開催することができました。それに際しましては、多くの教区管内の先生方お一人お一人の真実のお力添えと深いご理解を賜りました事を、重ね々々御礼を申し上げる次第でございます。誠にありがとうございます。

本年も「わかぎ層の育成」に尚一層の力を入れて取り組みたいと考え、基本となる夏の「少年ひのきしん隊本部練成会」の充実は元より、「わかぎ練成会」や「わかぎ維新塾」の継続的な開催、更には教会・支部に於ける常時活動の後押しとしての「鼓笛隊活動」の推進を計画し、10年後20年後の教区・支部・教会を担う人材を育てるんだ！という篤い思いの中で、本年もその活動を推し進めてまいりたいと考えております。

さて「信仰の喜び」を間違えなく次世代に伝え導くことは、私たち道の先達の永遠の使命であります。取分け少年会活動における役割は、「信仰の喜び」を味わい感じる第一歩との位置づけに当たり、非常に重要で大切な役割であると同時にその責任も重く、人材育成の旗振り役だと言っても過言ではないと思えます。その中、同じ地域に住まう教区団という横の活動、横の繋がりに於いては

は、昨年開催の「もつとわくわく大作戦！」は後継者講習会事後丹精行事という縛りもありましたが、その分、内容や参加者の把握もある程度容易にできた面もありました。しかし事実上やつと動き出したこの活動であります。正味は今年度からが本場の正念場だと考えており、多方面からのご意見やご提言、ご指導を賜りながら更なる充実を目指し「きびる」という名称の通り、各支部・各部各会がより一層に一つに結び合い、山口教

区全体に「次代を担う人材を育成するんだ！」という雰囲気、更にも増して漂うものとなるよう、尚も真実と篤い思いを以てつとめさせていたいただきたいと存じます。

何卒、本年も変わらぬご理解とお力添えの真実を賜りますと共に、よろしくご指導、鞭撻を賜りますよう重ね々々お願いを申し上げます。

青年会

委員長 弘長 祥



明けましておめでとうございます。旧年中は、各支部各会の皆様方より御尽力を賜り、結構に青年会活動をさせて頂く事が出来ました。この場を借りてお礼を申し上げます。

昨年一年間は、新たな試みとして各支部持ち回りで行事を行う、それも開催支部の方々、何より支部委員長さんが勇めることを理想としてや

ってまいりました。しかしながら、手探りという事もあって、これまでの支部巡回にをいがけとあまり変わらないような無難な内容に落ち着いてしまったという課題が残りました。

天理教青年会 100 周年記念総会を終えた今、やれやれひと段落とならないように、我々教区青年会はより賑やかに勇んで、そして支部巡回行事をより有意義な行事にできるように頑張つて参ります。

どうか、今後も変わらぬご支援、ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

学生担当委員会

委員長 迫野信彦



Feliz año nuevo!

フェリス・アーニョ・ヌエボ!

スペイン語で『明けましておめでとう』です。

27、28歳の2年間、青年会海外人材派遣で南米パラグアイで日本語教師をしました。初めての海外生活にも関わらず、水も食べ物も環境もすべてが心地良く快適でワンダフルでした。

『魂は起きているときは1%しか働かず、寝ているときに残りの99%が発動し100%となる。そして毎日の記憶をハードディスクのように正確無比に記録し、何回生まれ変わっていても魂はそのすべてを記憶している』と私が第2の師匠と慕う、かむなびの郷代表・井上修先生は教えてくれました。だとすれば、いくつか前の人生でパラグアイで生きていたからあんなにも懐かしく心地よかつたのだと確信します。

さて、現在42歳の私の漠然とした夢・目標は、50歳で狩猟(わな猟)と有機野菜で自給自足する『里山の仙人』になることです。昔ながらの生活スタイルの中で「ひとたすけてわがみたすかる」を確立できたら最高です。

新年明けて間もなく、1月29・30日の布教者研修会には、私が第1の師匠と仰ぐ秋津大教会長・上村善孝先生が講師として来られます。「お道の、教祖の教えってすごい!」にをいがけ・おたすけてすごい!」と衝撃を受けた師匠から改めてお道の素晴らしさをまなび、学生担当の御用の上に存分に還元したいと思います!

立教百八十二年

頌 春

岩 国支部長	池田 幸徳
周 東支部長	山崎 弘史
大 島支部長	沖廣 正義
柳 井支部長	倉重 正義
熊 毛支部長	末永 俊和
周 徳支部長	穂山 正子
防 府支部長	岩田 光弘
北 山 口 支 部 長	松田 正純
山 口 支 部 長	松永 繁樹
宇 部 支 部 長	山根 政義
厚 狭 野 支 部 長	村嶋 満寛
萩 支 部 長	鬼村 一道
下 関 支 部 長	益田 旬一

教務支庁休館日 1月12日(土)